

八中文第 9 号
令和6年9月18日

八重山地区中学校長 殿

八重山地区中学校文化連盟
会 長 仲地 秀将
(公印省略)

令和6年度第30回沖縄県中学校総合文化祭への派遣団体の1団体増について（お知らせ）

仲秋の候、貴殿におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、令和6年12月7日（土）・8日（日）に開催される第30回沖縄県中学校総合文化祭に八重山地区から、郷土芸能3団体が出演枠としてありましたが、今年度は、「北から南から」という演目が八重山地区の担当となり、郷土芸能と併せて4団体を派遣することになりました。

つきましては、下記の通り4団体を選考いたしますので、ご理解の上、ご了承いただきますようお願いいたします。

記

1 派遣作品の選考及び投票方法について

- (1) 令和6年度は、郷土芸能3点、「北から南から」1点の計4点を県中文祭に派遣する。
- (2) 派遣作品は、評議員（校長）の投票によって選考する。評議員は、派遣対象となる全作品を見ている場合にのみ投票できるものとする。評議員が投票できない場合は、教頭が代理で投票することができる。

2 「北から南から」選考及び投票方法について

- (1) 派遣する作品は、郷土芸能に限らない。但し、合唱以外とする。（郷土芸能も可、独唱も可）
- (2) 評議員は、全作品の中から2作品を順位付けし投票する。
※1位を「2点」、2位「1点」と点数化し、合計点の1位を派遣作品として選考する。
※但し、1位が郷土芸能派遣作品と重なる場合は、順位順に繰り上げ、選考する。
- (3) 作品時間は8分以内とする。
- (4) 開票は、八重山地区中学校総合文化祭当日に行われる理事会で行う。

※「北から南から」は、4年に1回程度輪番で八重山地区が担当する。

※「北から南から」の出演は、全ての作品が対象となる。